

# アンコール王朝 歴代の王

# 代表的な遺跡

〔平安時代〕

9C

802-834 **ジャヤヴァルマン2世** ①

アンコール王朝を  
創設した初代王

プノン・クーレン



834頃-877 ジャヤヴァルマン3世

877-889 **インドラヴァルマン1世** ③

旧都ハリハララヤ  
の礎を築いた実力者

バコン



889-910頃 **ヤショーヴァルマン1世** ④

アンコールの地に遷都

プノン・バケン



10C

910頃-922 ハルシャヴァルマン1世

922-928 イシャナヴァルマン2世

928-941頃 **ジャヤヴァルマン4世** ⑦

コー・ケーで王位<sup>さんだつ</sup>篡奪

コー・ケー



941頃-944 ハルシャヴァルマン2世

944-968 **ラージェンドラヴァルマン2世** ⑨

アンコールの地に再遷都

プレ・ループ



11C

968-1001 ジャヤヴァルマン5世

1001-1002 ウダヤディティヤヴァルマン1世

1002-1010頃 ジャヤヴィーラヴァルマン1世

1002-1050 **スールヤヴァルマン1世** ⑬

チャオプラヤ川下流  
までの広域を支配

プレア・ヴィヒア



1050-1066 ウダヤディティヤヴァルマン2世

1066-1080 ハルシャヴァルマン3世

1080-1107 ジャヤヴァルマン6世

1107-1113 ダラニンドラヴァルマン1世

1113-1150 **スールヤヴァルマン2世** ⑱

アンコール・ワット  
を創建した王

ベンメリア



アンコール・ワット



1150頃-1165 ヤショーヴァルマン2世

1165頃-1177 トリプヴァナディティヤヴァルマン王

13C

1181-1218 **ジャヤヴァルマン7世** ㉑

ワメール帝国を繁栄  
に導いた偉大な王

バイヨン



タ・プローム



1218-1243 インドラヴァルマン2世

1243-1295 ジャヤヴァルマン8世

1295頃-1307 シュリンドラヴァルマン王

14C

1307-1327 シュリンドラジャヤヴァルマン王

1327-1353 ジャヤヴァルマンパラメーシュヴァラ王

〔鎌倉時代〕

〔室町時代〕

15C

1431年、アユタヤ王朝（タイ）との戦いによってアンコール・トム陥落。首都をスレイ・サントーに移転。

## 王位継承について

当時のアンコール王朝では、王位は世襲制のものではなく、自ら実力を示すことで獲得する必要がありました。

歴代26人の王のうち、世襲によって王位を継承した王はごく一部です。時には王位をめぐる内戦が勃発することもありました。

王は即位した後も自身の権威を内外に示す必要があり、そのために王宮・都城・寺院の3つの建設は重要な課題であったと考えられています。